

研究協力のお願

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

大腸癌肝転移における術前化学療法の有効性の検討		
1. 研究の対象および研究対象期間 2015年1月1日～2025年12月31日に昭和医科大学藤が丘病院 消化器・一般外科で大腸癌肝転移に対して肝切除の手術を行った患者さん。		
2. 研究目的・方法 この研究では、大腸癌が肝臓に転移した患者さんの診断や検査結果、治療内容を調べます。その結果をもとに、どのような患者さんが肝手術前に薬物治療を先行させるべきなのかを明らかにします。研究は、すでに診療で得られた検体および診療記録の情報を用いて行います。新たな検査や処置は行いません。		
3. 研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2029年3月31日まで		
4. 研究に用いる試料・情報の種類 <ul style="list-style-type: none">・年齢、性別・原発巣および肝転移の診断・治療に関する情報（診断日、治療内容、手術日、術式、薬物治療）・血液検査の結果・画像検査の所見・手術や入院に関する情報（合併症の有無、在院期間、退院時の状態）・病理検査の所見（組織型、脈管への侵襲、腫瘍の周りの構造）・再発の有無、再発時の治療、最終的な経過（生存期間）		
5. 外部への試料・情報の提供 該当いたしません。		
6. 研究組織 研究責任者 昭和医科大学藤が丘病院 中村 明弘		

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学藤が丘病院 消化器・一般外科 氏名：中村 明弘

住所：横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-971-1151